

遊びと学びと育ちのサポート

特定非営利活動法人 **つばさの丘**

放課後等デイサービス



1階の「ドタバタルーム」



入口の様子



2階の「まったりルーム」

春日井市大手町3丁目11番地12

(大手小学校南西に1分)

0 5 6 8 (3 7) 0 8 3 2

つばさクラブを利用するには

各市の「障害福祉サービス」の受給者証が必要です。手続きは次のとおり

1. 各市の障がい福祉課の窓口で「放課後等デイサービスを使いたい」と申請します
2. 「サービス等利用計画案」を作ります
 - a. 計画を作る事業所（相談事業所）に依頼
 - b. 保護者の方が自分で計画を立てる（セルフプラン）
3. 「サービス等利用計画案」または「セルフプラン」を市の窓口へ提出
4. 支給決定・受給者証が交付されます
5. 受給者証をもとに「つばさクラブ」契約～利用開始

手続きには何週間か掛かる場合もありますので、お早目に着手していただくのをお勧めします。詳しくは、つばさクラブへお問い合わせ、ご相談ください。



特定非営利活動法人 **つばさの丘**

放課後等デイサービス



〒486-0807 愛知県春日井市大手町3丁目11-12

0568 (37) 0832

Eメール tsubasaclub55@gmail.com

ホームページ <http://tsubasaclub.com/>

設立の趣旨

子どもたちが自らの力で成長するのはどんな時か？それは自らの五感（前庭覚＝体の揺らぎの感覚や固有受容覚＝関節の動きの感じなどを合わせると七感）を使って動き、物に働きかけ、感じ、感動する活動をしているとき。放課後に自分の時間として遊びに没頭するその時です。そこには自分の裁量で使える自由な時間、自由な空間、自由に選べる仲間の「3つの間」が必要です。昨今の子どもを取り巻く地域環境は、群れて遊ぶ「育ちあい集団」ができづらいことが問題視されていますが、とりわけ育ちづらさを持った子どもたちは家の限られた空間で、親や兄弟と、限られた遊びで我慢することが多いといえます。育ちづらさを補う遊び、中でも育っていこうとする芽を伸ばす遊びを、育ちづらさを理解しながら用意し、遊び込める場を作ります。

「預かる施設」の役割だけではなく、「遊び育ち学びのクラブ」を目指しています。

スタッフについて

管理者・児童発達支援管理責任者

保育士・幼稚園教諭、行動援護研修修了、
ポーター級初級指導員

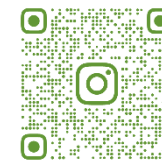
指導員

常勤3名、非常勤職員3名（保育士含む）
保育や教育等、豊かな経験のあるスタッフが
楽しい放課後作りのサポートをします。

Instagram更新中

つばさクラブの活動の様子を
見に来てください😊

📞📞📞 tsubasaclub.com



TSUBASA CLUB

学校のある日のスケジュール

授業終了 学校にお迎え（又は保護者の方の送り、自力で来所）

15:30 おやつ

16:00 メインの活動 全体のケア時間

公園遊び

サッカー、野球ごっこ、キャッチボール、集団遊び、シャボン玉、虫取り、砂遊び、ブランコ、すべり台、アスレチックなど

室内遊び

トランポリン、ボールプール、ペーパークラフト、折り紙、お絵かき、パズル、オセロ、スライム作り、アイロンビーズ、紙工作など

お出かけ

アスレチック公園、図書館、駄菓子屋さんなど

イベント

誕生日会、おやつ作り、駄菓子屋さんごっこ など

17:00 かたづけ、そうじ

17:15 車でお家へ送り



学校のない日のスケジュール(夏・冬・春休みと振替休校日など)

(9:00~延長支援の子の場合 手続きが必要です)

10:00 開所~午前の活動・遊び(室内・公園遊び)

12:00 おひるごはん

13:00 メインの活動 全体のケア時間

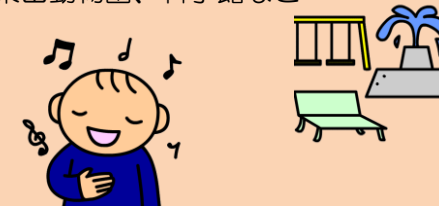
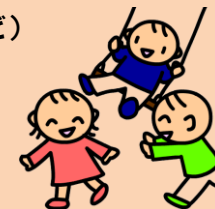
例 プール、水鉄砲バトル、水族館、工場見学、プラネタリウム、市外の大きな公園、ザリガニ釣り、東山動物園、科学館など

15:00 おやつ

16:00 コーナー遊び、自由遊び

17:00 かたづけ、そうじ

17:15 お家へ送り



つばさクラブのまなざし こんなことをモットーにしています。

- ☆単一の療育プログラムではなく、それぞれの子どもが自分の遊びを通して発達課題を達成できるようにする指導します。
- ☆一人ひとりの感覚の偏りを見定めて、視覚支援や環境設定など、分かりやすく心地よい声かけ、見通しづけをします。
- ☆発達を「社会性」「言語」「身辺自立」「認知」「運動」の領域ごとに育ちを細かく見定め、小さな一歩を確実にする支援をします。
(ポータビリティプログラム・ヴァインランド適応行動尺度)。
- ☆公園や図書館など地域に遊びに行き、積極的に地域社会との交流・体験をする活動をします。
- ☆定型発達の世界に適応させることだけでなく、子どもたちが感覚・世界観を音楽や絵画など表現する活動を重視し、取り巻く人々と楽しみ喜びを共感し合える活動をします。

室内のようす



1階のホール
どたばたしてもだいじょうぶ!!



トイレ(洋式)

2階は
静かに過ごしたい子の部屋
お絵かきや読書など
くつろげるようにしています◎



2階多目的室。
スライム作りや
おやつ作りなどを
楽しめます☆



中高生中心の放課後等デイサービス

なかまのいほしよ



ギター部、パソコン部、アート部、クッキング部などあります。なかまがいてほっこりワクワク、自信がわくような、青春の時間を過ごせる場を目指しています。

ことば音楽療法

わらべ歌の旋律や三三七拍子を使って発語や言葉の発達を高める音楽療法です。
第4土曜日の9:00~10:15「ことば音楽療法1」(自発発声から2語文、10までの数)
10:45~12:00「ことば音楽療法2」(2語文、語彙を増やす、足し算、時間)
歌いながら理解していくセッションです。デイ利用契約で行います。